

ほかのぶつぞうも探してみよう

8Kで文化財「みほとけ調査」で取り上げたぶつぞうの展示場所

○本館1階11室



重要文化財
菩薩立像
鎌倉時代・13世紀
(-12月25日)



重要文化財
十一面観音菩薩立像
唐時代・7世紀
(-12月25日)

○東洋館2階3室



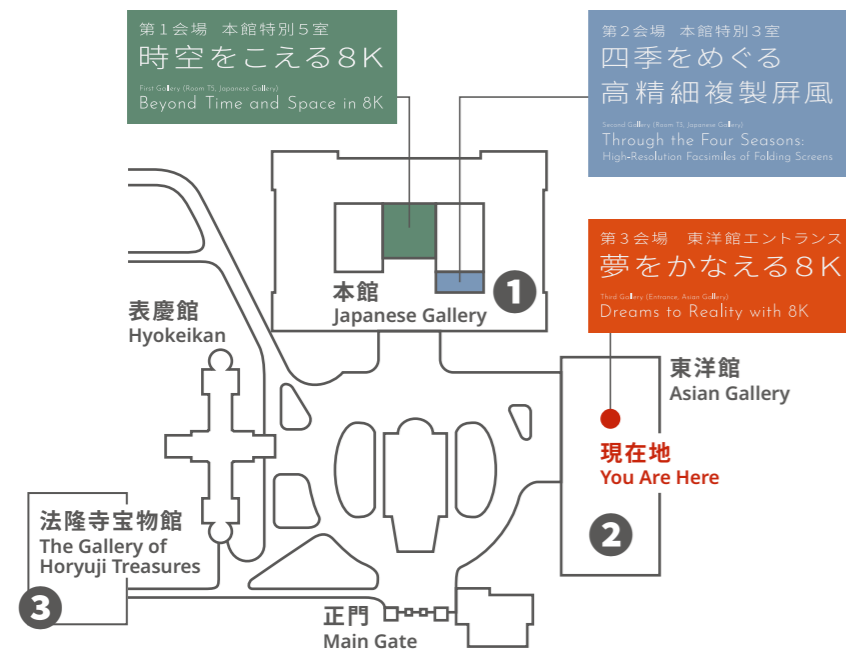
菩薩立像
クシャーン朝・2世紀
(通年展示)

このほかにも、東京国立博物館にはさまざまなぶつぞうがあります。展示室で探してみましよう。

①本館 [1・3・11室] 日本の仏像

②東洋館 [1・3・10・11・12室] アジアの仏像

③法隆寺宝物館 [2室] 奈良の法隆寺に伝わった仏像



東京国立博物館創立150年記念特別企画 デジタル技術 × 日本美術体験
Experience Japanese Art through Digital Technology

2022年10月18日(火) - 12月11日(日)

TNM 東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

本館特別5室 (第1会場)
本館特別3室 (第2会場)
東洋館エントランス (第3会場)

博物館でのルール

- ・ゆっくり歩いて静かにみよう
- ・作品やケースにはさわらず目で楽しもう
- ・メモを取るときは鉛筆を使おう
- ・みんなで楽しむために、混んできたらずりあおう
- ・展示室で懐中電灯は使えません

展覧会特設ページ: <https://cpcp.nich.go.jp/mirai2022/>



東京国立博物館創立150年記念特別企画 デジタル技術 × 日本美術体験

未来の博物館

Tokyo National Museum 150th Anniversary
Special Thematic Exhibition:
Art through Digital Technology Museum of the Future

第3会場

夢をかなえる8K

ワークシート

ちょうしょ ちょうせん
調書に挑戦!

がくげいん
学芸員はぶつぞうのつくられた

じだい とくちょう くわ し
時代や特徴を詳しく知るために、

き ほうほう ちょうさ
決まった方法で調査をします。

このときに気づいたことを記録

したものを「調書」といいます。

じぶん はっけん
自分の発見をことばにすること

で、ぶつぞうの特徴がよくわかる

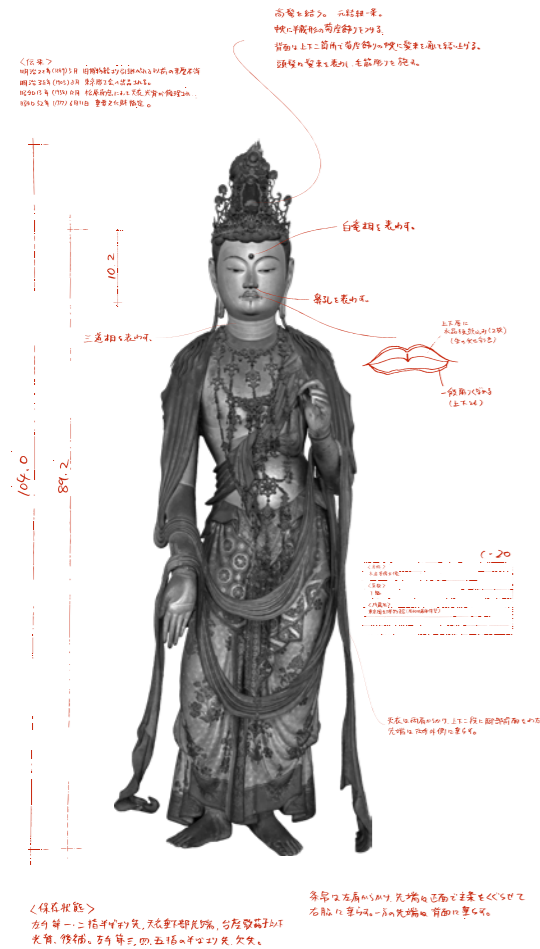
ようになるのです。ぶつぞうの魅

りょく さが ちょうさ で
力を探す調査に出かけましよう。



ちょう さ なに 調査では何をするの？

せんもん けんきゅう がくげい いん
ぶつぞうを専門に研究する学芸員は、どのようにぶつぞうを調べるのでしょうか。
めいじ じだい にほん しら なた つぎ くふう
明治時代から日本では、ぶつぞうの調べ方が、次のようにさまざまに工夫されてきました。



1. ことばであらわす

かお て あし いふく かざ め み
顔や手足のかたち、衣服や飾りなど、目で見てわかることはすべて
ことばで書きとめてみましょう。そのぶつぞうがどんな種類なのか、
み わ 見分けるヒントになります。

2. 大きさをはかる

いろいろ な部分 をこまかく測ります。ぶつぞうの大きさには決まり
があるので、大きさがわかればその特徴を知る手がかりになります。

3. 素材やつくりかたを確かめる

素材は金属なのか、木なのか。一本の木から彫っているか、複数の
木材をあわせているか。つくられた時代や作者を考えるとときに欠か
せない情報です。

調査をするときは、細かい部分も見落とさないようライトで照らし、
見たことをすべてことばで記録します。つくられた時代や作者のこ
となど、ぶつぞうが私たちに語りかけてくれることでしょう。

「題せん」の作品情報を読みましょう

てん じ しつ さくひん だい
展示室で作品のそばにあるカード、「題せん」。
ぶつぞうを調査して、わかったことをもとに学芸員が書いています。ぶつぞうをじっくり見るときの手がかりになるかも。

なまえ
・名前

じだい
・つくられた時代

そざい
・素材やつくりかた

ぼ さつりゅう ぞう C-20
菩薩立像

鎌倉時代・13世紀 | 木造、金泥塗・彩色・截金、玉眼、唇に水晶

Bodhisattva
Kamakura period, 13th century
Wood with gold and other pigment, gold leaf, and crystal

菩薩立像
鎌倉時代 13世紀

보살 입상
가마쿠라시대 13세기

重要文化財 Important Cultural Property

木で彫られていること（木造）、細く切った金箔を貼りつけて飾っていること（截金）、両目に水晶をはめていること（玉眼）がわかります。

てん じ しつ ちょう さ 展示室で調査してみよう！

ほん かん かい しつ ぼ さつりゅう ぞう かまくら じだい せい き み
本館1階11室で「菩薩立像」（鎌倉時代・13世紀）をじっくり見てみましょう。
き 気づいたことを文字や絵で書き込むと、調書が完成します。

どのくらいのおおきさ？ 自分と比べて大きい？小さい？

どんなしせい？ どんなポーズ？何の上立っているんだろう？

ファッションは？ 髪型や洋服、アクセサリは？

いろ 色はなにいろ？ 肌やスカートには何色が使われている？模様は？

どんなかお？ 目やくちびるをよく見てみよう

なに 何でできている？ 素材はなんだろう？どうやってつくるのかな？

わたしのはっけん！
好きなおとろや驚いたところ、ふしぎなところなどを自由に書いてみよう

